

4. お手入れ方法

清掃の仕方

●シャッターはいつもきれいに清掃しておくことが腐食せずに長持ちさせる一番の方法です。

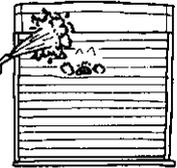
- ① 柔らかい布で水ぶきをし、表面の汚れを拭き取ります。
- ② 中性洗剤等で汚れを拭いて頂ければ、さらに長持ちします。



- ③ 硬い物で強くこすると表面に傷がつき、そこから錆やすくなりますのでご注意ください。



- ④ シャッターボックスの中に直接ホース等で水をかけての清掃は、故障の原因となりますので止めてください。



※ 電動02 はサッシの機構上、シャッター裏面の清掃はできません。清掃をお考えの場合はメンテナンス窓口にご相談ください。

清掃の間隔

●清掃は下記の基準をめやすとし、定期的に行ってください。

- ① 臨海工業地帯 (京浜・中京・京阪神) 毎月1回
- ② 海岸地帯 毎月1回
- ③ 工業地帯 2カ月に1回
- ④ 大都市地帯 2カ月に1回
- ⑤ 中小都市地帯 3カ月に1回
- ⑥ 田園地帯 4カ月に1回



日常点検

注意
日常点検で不具合を発見したら、ただちに使用を止めてください。

シャッターの開閉状態については以下の事項を確認してください。

- 今までと違った異音がないこと。
- 今までと違った振動がないこと。
- 外観に使用上有害な変形がないこと。
- 上限下限で停止すること。

シャッターのお手入れ

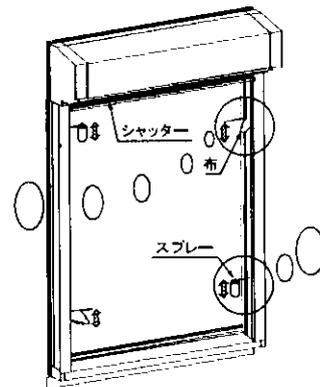
下記のような場合、シャッターのお手入れをお願いします。

- 1) シャッターの開閉が使用するうちに重くなってきた。
- 2) シャッターを開閉する時に音がる。
 - ・原因として、レール内に砂埃等が入り、スラットのすべりが悪くなっている事が考えられます。下記の方法にて、お手入れしてください。

お手入れ方法

- ① シャッターを全開して、レール内の砂埃を布等にて拭き取ってください。
- ② レール内にシリコンスプレーのノズルを入れ、レール全体に(上から下まで)スプレーをしてください。
- ③ スプレー後にスラットの開閉を2~3回行い、スラットとレールにオイルをなじませてください。

※ 粘性の高い潤滑材は、砂埃等が付着しやすくなりますので、シリコンスプレーを使用してください。



5.故障かなと思ったら(電動タイプの場合)

| 症状 | チェック項目 | 対処方法 | 参照ページ |
|--|---|---|---------------------|
| 操作スイッチを押しても動かない。 | 停電していませんか? (操作スイッチ電源ランプ (緑)消灯) | 通電までお待ちください。 通電後は必ず最初に「開」ボタンを押してシャッターを上限で自動停止させてください。 | 14ページ 「通電後の操作方法」 |
| | 配電ブレーカーがOFF になっていませんか? (操作スイッチ電源ランプ (緑)消灯) | 配電ブレーカーをONにしてください。 通電後は必ず最初に「開」ボタンを押してシャッターを上限で自動停止させてください。 | |
| | 非常開放レバーが引かれていませんか? (操作スイッチ異常ランプ (赤)点灯) | 非常開放レバーを下側へ戻してください。 レバーを戻した後は必ず最初に「開」ボタンを押してシャッターを上限で自動停止させてください。 | |
| | シャッターが凍結していませんか? | とけるのを待って操作してください。 | |
| 操作スイッチを押しても動かない。 (電動02の場合) | サッシ障子が完全に閉まっていますか? | サッシ障子を完全に閉めてください。 サッシ障子が開いていると、ビームスイッチの働きでシャッターは下降しません。 | 6ページ |
| | ビームスイッチセンサが汚れていませんか? | ビームスイッチセンサを清掃してください。 | |
| 操作スイッチの「開」では動くが、「閉」では動かない。 (換気採光タイプの場合) | 操作スイッチ異常ランプ (赤)が点灯している。 | 「開」ボタンを押してシャッターを上限で自動停止させてください。 | 14ページ 「通電後の操作方法」 |
| シャッターが途中で止まる。 | 操作スイッチは(緑)が点灯、(赤)が消灯している。 | 停止位置がずれています。一旦非常開放レバーを引き上げてから下側へ戻し、操作スイッチの「開」ボタンを押してシャッターを上限で自動停止させてください。 | |

6. 製品保証について

本手引きは、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理をお約束するものです。

保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は最寄りの当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者より商品の引き渡し日（注1、注2）から起算して次の期間とします。

- ① 商品の不具合については2年間（電装部品については1年間）。
- ② 商品からの雨水浸入については10年間。（但し、窓が閉まっただけの状態に限ります）

注1）改修工事の場合は改修部分の工事完了日を起算日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主への引渡し日を起算日とします。

■保証内容

本手引き、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることありますが、これは商品上の特性であり、不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を超えて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出ることです。（但し、窓が閉まっただけの状態に限ります）

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有償修理となります。

- ① 当社の手配によらない第三者の加工上、組立て上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など）
- ② 表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所（店舗など）に取付けられた場合の不具合。
- ③ 商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など、木製品の反り、干割れ、変色など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合。
- ④ 自然環境や住環境に起因する結露などの不具合。
- ⑤ 環境が特に悪い地域や場所での腐食又はその他の不具合。（例えば、海岸地帯での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯機などの排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低温・多湿による不具合など）
- ⑥ 天災その他不可抗力（例えば）暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑦ 実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合。
- ⑧ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合。
- ⑨ 植栽による不具合。（例えば、商品に隣接した植栽による開閉障害、根による防水層の破損など）
- ⑩ 引渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
- ⑪ お客様自身の組立て、取付、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合。
- ⑫ 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬ 犯罪などの不法な行為に起因する不具合。

■その他事項

保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

本手引きによってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理、その他についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

「防犯性能の高い建物部品」は客観的に評価された防犯性能を有する製品で、侵入を完全に防ぐものではありません。
したがって、瑕疵担保責任による損害の補償の対象とはなりません。
また、侵入盗の破壊による製品の破損は犯罪行為ですので瑕疵担保責任には該当しません。
通常のご使用での瑕疵担保補償は他の製品と同様にさせていただきます。

新日軽株式会社

本社/〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番1号（ゲートシティ大崎ウエストタワー）
☎ 03-5759-2100（代）

お客様相談室（フリーダイヤル）0120-37-2534